

入園・入学おめでとうございます



新入生を代表して高久ひまりさんが「新入生誓いのことば」を述べました（那須中）



4月7日、保育園の入園式が行われ、7園に計111人のかわいらしい園児が入園しました。また、中学校の入学式が9日、小学校の入学式が10日にそれぞれ行われ、2中学校に計173人、6小学校に計157人が入学しました。新入園児・新入学生は、担任の先生から名前を呼ばれ、それぞれ元気よく「ハイ!」と返事をしました。



初めての「始礼」でみんな一斉に起立。これから6年間、楽しい思い出をたくさん作ろうね（黒田原小）



園歌を元気よく歌って新入園児を歓迎。園では、みんな一緒に楽しく過ごそうね（黒田原第2保育園）

布の会 那須中に手作り布マスク250枚を寄贈



写真左から榎校長、生徒会長スアレス ロサマリアさん、布の会会長成澤ひみ子さん

那須地域で布ナプキンを広げる活動をしている布の会から、4月9日、那須中学校に手作り布マスク250枚が寄贈されました。飲料自動販売機の管理をしているネオス株式会社から布の会に布マスクの注文があり、また、同会社から「材料費を支払うのでどこかに寄付して欲しい」との意向を受け、布の会のメンバーで話し合い那須中学校に決めたそうです。会長の成澤ひみさんは「自分や家族、友だちを守るために使ってください」と話し、生徒会長のスアレス ロサマリアさんに布マスクを手渡しました。

web会議システムで教育長訓示

4月1日、各小中学校をweb会議システムでつなぎ、教職員に向けて年度初めの訓示を行いました。平久井教育長が「教職員には、『予測困難な社会』の中でも、たくましく生きていく力を持った子どもたちを育てていくことが求められています。こんなときだからこそ、学校教育をより良く変えるチャンスだと捉え、活動一つ一つを見直していきましょう」と呼び掛けました。

